



2022-2023

KAWANOE WEEKLY

R. 5. 5.23

No. 35



白いやまなみ - モントロ 油彩 谷 晶子



イマジン
ロータリー

2022-2023年度国際ロータリー会長
ジェニファー E. ジョーンズ

- 会 長 宮 内 哲 也
- 幹 事 篠 原 孝 賢
- 会報委員長 三 木 秀 二
- 例 会 日 毎週火曜日
12:10~13:10
- 例 会 場 四国中央商工会議所
電 話 0896-58-3530
F A X 0896-58-6294
- 事 務 局 四国中央商工会議所
電 話 0896-58-3530

「中山道を歩く」

鈴木 謙

2016年4月29日(金) 京都三条大橋を出発し、2018年10月14日(日) 東京日本橋まで旧東海道53次の宿場町492kmを8回に分け25日間歩いた。

その後元気で体力のあるうちにと中山道69次540kmを歩くことを決め、2019年6月から歩きはじめた。その行程は、

2019年 6月 6日(木) 三条大橋—大津宿—草津宿 26km

6月 7日(金) 草津宿—守山宿—武佐宿 21.5km

6月 8日(土) 武佐宿—愛知川宿—高宮宿—鳥居本宿 25km

2019年10月12日(土) 鳥居本宿—摺針峠—番場宿—醒井宿—柏原宿 15km

10月13日(日) 柏原宿—今須宿—今須峠—関ヶ原宿—垂井宿—赤坂宿—美江寺宿

28.2km

10月14日(月) 美江寺宿—河渡宿—加納宿—名鉄三柿野駅 24km

2020年 9月18日(金) 名鉄三柿野駅—鶴沼宿—うとう峠—太田宿—伏見宿 23km

9月19日(土) 名鉄顔戸駅—御嶽宿—物見峠—細久手宿—琵琶峠—大湫宿 23km

- 9月20日(日) 大湫宿—十三峠—大井宿—中津川宿 25km
- 2020年10月14日(水) 中津川宿—十曲峠—落合宿—馬籠宿—馬籠峠—妻籠宿—JR南木曾駅 19km
- 10月15日(木) JR南木曾駅—三留野宿—与川越え—野尻宿—須原宿 25km
- 10月16日(金) 須原宿—上松宿—木曾福島宿 22km
- 2021年 6月24日(木) 木曾福島宿—宮ノ越宿—藪原宿 16.2km
- 6月25日(金) 藪原宿—鳥居峠—奈良井宿—贄川宿—JR日出塩駅 16km
- 6月26日(土) JR日出塩駅—本山宿—洗馬宿—塩尻宿—塩尻峠—下諏訪宿 24km
- 2021年10月14日(木) 長久保宿—笠取峠—芦田宿—望月宿—八幡宿—塩名田宿—甘利歯科医院 21km
- 10月15日(金) 甘利歯科医院—岩村田宿—小田井宿—追分宿—沓掛宿—軽井沢宿 21.2km
- 10月16日(土) 軽井沢宿—碓氷峠—坂本宿 12km
- 2022年 5月2日(月) 下諏訪宿—和田峠—和田宿 23km
- 5月3日(火) 和田宿—長久保宿 8km
- 2022年 6月23日(木) 坂本宿—松井田宿—安中宿 19km
- 6月24日(金) 安中宿—板鼻宿—高崎宿—倉賀野宿 17km
- 6月25日(土) 倉賀野宿—新町宿—本庄宿 15km
- 2022年 9月20日(火) 本庄宿—深谷宿—JR籠原駅 17km
- 9月21日(水) JR籠原駅—熊谷宿—JR北鴻巣駅 16km
- 9月22日(木) JR北鴻巣駅—鴻巣宿—桶川宿—上尾宿—JR宮原駅 23km
- 9月23日(金) JR宮原駅—大宮宿 4km
- 9月24日(土) 大宮宿—浦和宿—蕨宿—JR浮間舟渡駅 16km

以上、28日歩き、荒川を渡り東京板橋区にはいった。日本橋まであと15kmである。

京都を出て、滋賀・岐阜・長野・群馬・埼玉・東京の7都府県を歩いて来た。

道中には様々なことがあった。

2019年10月12日は台風10号が東海地方に近づいた日であった。前日米原に泊まり、翌朝雨の中鳥居本宿から歩きはじめ柏原宿に着いたのが3時頃。昼食をとりJR柏原駅に行き電車に乗ろうとプラットホームで待っていると駅員さんに「台風の為運休です」とマイクで知らされる。バスもなし。宿泊地の大垣までタクシーで行くはめになった。

2020年9月19日大湫宿で午後4時を過ぎていたので歩くのを止めた。ここはバスの運行がない場所と教えられ最寄りの瑞浪からタクシーをよび駅まで乗る。翌日は宿泊場所からタクシーで大湫へ戻った。3回目は岩村田宿の手前でタクシーをよぶ。いずれも路線バスの運行がない所であった。

スマホの置き忘れも3回。岐阜鵜沼宿でベンチで休憩のあと20分程歩いて気づき取りに帰る。40分のロス。岩村田宿の手前でよんだタクシーの中に忘れ、ホテルの部屋で荷物の整理中に初めて気づく。乗ったタクシーがわかっていたので家から連絡して翌日朝岩村田駅で受け取った。

道に迷うことも屢々。熊谷宿では地図とスマホでさがしながら1時間程彷徨った。

岐阜にはいると「恐怖」を知らされた。

大湫駅に着いたとき「熊よけ鈴を持っていないとあぶないですよ」と忠告された。因みに岐阜・

長野の山中や峠道には熊よけの鐘が設置されている。人間がいることを熊（ツキノワグマ）に知らせる為に必ずカンカンと鐘を鳴らす必要がある。

又、南木曾から三留野宿へむかう時、国道19号に出れば2時間半で野尻宿に着く予定であった。案内板は「与川越え野尻宿」とあったのであまり考えることなく歩きだした。木曾川から離れていくことを知りながらどんどん山の中へとはいっていった。4時間半ほど南木曾岳の麓近くを歩いた。道中地元の人3人と会ったが口々に「熊に気をつけて」と言われ山中3時間余り背中がぞくぞくして怖い思い出しか残っていない。「与川越え」は木曾川が氾濫した時の迂回路であった。

峠を越えるのは各々厳しさがあるが一番は800mの下諏訪宿から1600mの高度へ登る和田峠であった。10kmの距離で800mの高度を登る。中山道一番の難所である。

歩きながら遥かにみえる山の姿に感動することもある。

恵那・中津川がみえる恵那山。木曾街道から少しみえる御嶽山。佐久・軽井沢にかけての浅間山など。

一人歩きの道中幾度となく何でしんどい思いをしながら歩いているんだと思った。しかし心が折れ「ヘタレ」になりそうになった事が一度ある。それは軽井沢から碓氷峠を越える途中であった。朝軽井沢駅を出発する時雨で霧がかかっていた。旧軽井沢を通りつるや旅館の先を右に曲がる。年配の方が三脚を担ぎ先を歩いていたので少しはなれてついて行く。しかしその人は途中で引き返してしまった。しかたなく一人で登ること30分四ツ辻にでる。そこにあった案内板では歩く方向がはっきりとは解らなかった。決断して右の道に歩くこと10分。砂防ダムと吊り橋に行きつく。そこを渡ると、左右に道があるが案内板はない。おそらく左の道だろうと思うがそっちは藪とうっ蒼とした木立と霧のなか。行く勇気がなく恐れ戦いて引き返した。先ほどの四ツ辻で思案佇む事15分余り。すると下から登ってくる人の声が聞こえたので待っていたら3人の親子連れ。「見えないとは思いますが展望台まで行く」との事。少し距離をおき後をついていくこと小一時間峠に着く。その時食べた峠の茶屋の「力餅」の美味しさは格別。一息つき下りはじめたが2時間余り一人旅であった。

私の東海道・中山道の一人歩きは拠点となる宿泊場所を決めそこへ着替えなどの荷物を先に送り、リュックの荷物をできるだけ軽くする事。毎日凡そ20km歩くことを目標に朝8時頃から午後4時まで歩くが、もう少しと思っても無理はしない事。

予定に到着しない場合でも止めることが次の日のためには重要である。

残りの15kmは今年度中にゆっくりと夫婦で歩く予定です。

「一人歩き」の旅は楽しいですよ。

第2985回 例会記録 R. 5. 5. 16

職場訪問例会

出席報告

1. 出席会員 (51名中) 13名
2. 当日出席率 25.49%
3. 来訪ロータリアン
(新居浜RC)
 - ・神田未知生 様、 ・渡邊 義人 様(伊予三島RC)
 - ・宮崎 茂喜 様、 ・田尾 章典 様、
 - ・立花 宏司 様
4. 前々回補足修正率 96.08%
(メイクアップ会員)
4/28 田辺 龍夫 会員 (伊予三島RC)

【職場訪問例会】

- 9:00 川之江 出発
11:00～12:30 JFE水島工業 見学
13:10～14:40 昼食 (美観地区)
16:10頃 川之江 到着

近隣RCの例会日

- 5月25日(木) 新居浜RC
(リーガ新居浜)
5月25日(木) 観音寺RC
(観音寺商工会議所)
5月26日(金) 伊予三島RC
(三島商工会館)
5月30日(火) 観音寺東RC
(休会)
*メーカーシップの受付はありません。
5月30日(火) 新居浜南RC
(休会)
*メーカーシップの受付はありません。

例会プログラム

- 5月30日(火)
(国際奉仕委員会 担当)
定例理事会